

NPO法人架け橋主催『世界患者安全の日』記念シンポジウム2026
2026年の患者安全と対話推進の変化から、組織文化を根付かせるために―

9月21日(月・祝) 13:30～17:30 ハイブリッド開催(現地:水道橋)

―プログラム概要―

第一部	テーマ	登壇者	担当
13:30	開会挨拶	豊田 郁子 NPO法人架け橋 理事長	司会 安井
13:40	ビデオメッセージ	芝田 おぐさ WHO西太平洋地域事務局 医療の質・患者安全技術専門官 エヴァンジェリーナ バスケス キュリエル メキシコ患者ネットワークの創始者 患者安全のための汎米患者ネットワークコーディネーター	
13:50	家族の経験から より安全な診断を目指して、患者と医療者が協働できること 患者経験価値を活用し、より安全な医療を提供する 患者・家族と協働する急変対応 座談会 すべての人に安全なケアを、患者と医療者が協働できること	清水 紀子 NPO法人架け橋 理事 原田 侑典 獨協医科大学 総合診療医学 学内准教授 安本 有佑 板橋中央総合病院 救急総合診療科部長 藤谷 茂樹 聖マリアンナ医科大学救急医学 主任教授 杉本 直樹 埼玉医科大学国際医療センター 医療安全対策室 主任	座長 長尾 加部
	指定発言	小池 朋孝 北里大学病院 集中治療センター RST・RRT室 副室長	
	休憩		
15:40			
第二部	テーマ	登壇者	担当
15:50	医療安全対策の動向と制度改正について 患者安全を支える医療対話推進者へ ―業務指針改定が示す役割の広がり― 医療安全啓発センター:立ち上げの経緯と 今後の取り組み 座談会 2026年の変化から、安全管理者と対話推進 者が連携してできること	加藤 拓馬 厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 前室長 本谷 園子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 世川 修 東京女子医科大学病院 副院長 小児外科 診療部長 宮脇 正和 医療過誤原告の会 会長 荻無里 千史 相澤病院 医療安全推進室 メディカルコーディネーター	座長 稲葉 浦松
	話題提供	種田 憲一郎 国立保健医療科学院 上席主任研究官	
	閉会挨拶	川田 綾子 NPO法人架け橋 副理事長	
17:30			安井